

「元気なふるさと・雄湯郷づくり県民運動」 顕彰事業

# 市内団体が顕彰を受けました

3月11日、「元気なふるさと・雄湯郷づくり県民運動」顕彰事業の表彰式が秋田県雄勝地域振興局内で行われ、市内の2つの団体に表彰状が授与されました。この表彰は、地域のための活動に継続的に取り組み、他の模範となっている団体などに贈られるものです。



## 稲庭町自治区

閉校となった旧稲庭小学校の校庭やグラウンドを、地域住民の力を結集して憩いの場・交流の場として環境整備を行うとともに、多世代が集えるイベントを開催して地区の一体感の醸成に取り組んでいます。

◀写真左から  
雄勝地域振興局 加賀谷 由博 局長  
稲庭町自治区 後藤 昭久 会長



▲旧稲庭小学校の花壇整備



## 布和里

つるし飾りや和布を使用した作品の制作・展示をしており、趣味を通じた市民や観光客との交流の輪を広げる活動で、市内外に市の魅力を伝えています。

◀写真左から  
雄勝地域振興局 加賀谷 局長  
布和里 後藤 カズ子 代表



▲市役所本庁舎1階市民ロビーでの作品展

